

2001年9月27日

株式会社イフコの株式一部譲渡(子会社の異動)に関するお知らせ

当社は、平成13年9月27日開催の取締役会において、当社100%子会社で販売金融事業を担っている株式会社イフコの株式の一部を、オリックス株式会社に譲渡することを決議しましたので、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 株式譲渡の理由

当社はこの度、中期経営計画(いすゞVプラン)の一環として、国内営業周辺ビジネスの強化、連結有利子負債の削減を図るため、グループの自動車販売金融会社である株式会社イフコ(以下「イフコ」)の発行株式の80%を、オリックス株式会社(以下「オリックス」)に譲渡することを決定しました。

イフコは、当社グループの車両開発・生産・販売・サービスに関する技術・ノウハウ・インフラを活用して、商用車を中心としたファイナンスリース、メンテナンスリース等で発展を遂げてまいりました。今回の株式譲渡により、オリックスが有する金融事業における優れた資金調達力・商品開発力・営業ネットワークが加わることで、商用車販売金融分野でのさらなる優位性の確立を図り、当社国内販売会社の競争力強化を支援していきます。なお、当社グループにおける販売金融の中核としてのイフコの位置づけに、変更はありません。また同社は、オリックスグループを構成するリース会社の一員となることから、当社グループならびにオリックスグループの協業の基盤として、両社の新たな事業展開の核となっていきます。

2. 異動する子会社(株式会社イフコ)の概要

- | | |
|------------|----------------------|
| (1)商号 | 株式会社イフコ |
| (2)代表者 | 取締役社長 久保 有徳 |
| (3)本社所在地 | 東京都品川区南大井6丁目26番3号 |
| (4)設立年月日 | 昭和39年11月2日 |
| (5)主な事業の内容 | オートリース、オートクレジット、信用保証 |
| (6)決算期 | 3月 |

- (7)従業員数 461名
- (8)主な事業所 本社、本店、関東・横浜・札幌・仙台・名古屋・大阪・高松・広島・福岡支店
- (9)資本の額 60億円
- (10)発行済株式総数 20,000,000株
- (11)大株主構成および所有割合 当社 100%

(12)最近事業年度における業績の動向

	平成12年3月期	平成13年3月期
営業収益	15,476百万円	17,069百万円
営業利益	1,341百万円	3,169百万円
経常利益	1,513百万円	3,299百万円
当期利益	932百万円	2,007百万円
総資産	304,414百万円	307,096百万円
株主資本	14,986百万円	16,459百万円
1株当たり配当金	30円00銭	30円00銭

3. 株式の譲渡先

- (1)商号 オリックス株式会社
- (2)代表者 取締役社長 藤木 保彦
- (3)本店所在地 東京都港区芝3丁目22番8号
- (4)主な事業の内容 リース、割賦、貸付金、その他金融サービス
- (5)当社との関係 資本関係 なし
人的関係 なし
取引関係 譲渡先への支払リース料・賃借料:824百万円
(平成13年3月期)

4. 譲渡株式数、譲渡価額および譲渡前後の所有株式の状況

- (1)異動前の所有株式数 20,000,000株(所有割合 100%)

- (2)譲渡株式数 16,000,000 株(譲渡価額 20,640 百万円)
(3)異動後の所有株式数 4,000,000 株(所有割合 20%)

5. 日程

- 平成 13 年 9 月 27 日 取締役会決議
平成 13 年 9 月 28 日 株券引渡し期日

6. 今後の見通し

上記譲渡に伴い、平成 14 年 3 月期中間会計期間において、譲渡価額より帳簿価額、譲渡費用を控除した約 75 億円を特別利益に計上いたします。また、同中間連結会計期間において、当期純利益が約 110 億円増加いたします。あわせて、本日開催の取締役会において決議した固定資産(本社土地・建物他)の譲渡に伴う特別利益約 20 億円を、平成 14 年 3 月期中間会計期間ならびに同中間連結会計期間において計上いたします。一方で、株式相場下落ならびに中期経営計画推進における関連企業統廃合の前倒しに伴う評価損等が発生するため、本件譲渡による平成 14 年 3 月期中間期業績予想の変更はありません。

以上